

We are  
CHANGE  
PROMOTER.



# 目標達成のロードマップ作成に使える！ フレームワーク一覧

# ロードマップとは？



- ロードマップとは、**目標達成までの計画案**
- 現在地から目標達成までの工程を、**時系列**や**ステップ**、**テキスト**や**表**、**図**などでまとめたもの

ロードマップを作成する目的：**目標達成のための行動を明確にし、目標達成までの全体像を把握すること**

- 
- **目標達成に向けてやるべきことが明確になる**
  - **認識のズレがなくなり、全員が同じ認識で進められる**
  - **迷うことが減り、モチベーションが高まる**
  - **全体像が把握でき、新たなメンバーも合意しやすい**

## フレームワーク一覧

1. **GROWモデル**：目標達成のコーチングでよく使われるモデル
2. **SMARTの法則**：効果的な目標設定を行うための原則
3. **タスクブレイク**：実行に必要なものをタスク（ToDo）レベルまで細かく分解
4. **ガントチャート**：全体の流れや細かな進捗を可視化する
5. **カスタマージャーニー**：顧客（ユーザー）の行動プロセスを可視化

## GROWモデル

G・R・O・Wに沿ってロードマップを作成することで、**精度の高いロードマップ**を作成することが可能

<b>G</b>	Goal	目標
<b>R</b>	Real	現状
	Resource	使える資源
<b>O</b>	Option	選択肢
<b>W</b>	Will	実行の意思

### SMARTの法則

- SMARTの法則に従って目標設定すれば、**精度の高いロードマップ**作成が可能
- 目標設定では、メンバーや関係者と「どのくらいの難易度で作成するのか」という**共通認識**を持つ

<b>S : Specific</b>	.....	具体的
<b>M : Measurable</b>	.....	計測可能
<b>A : Achievable</b>	.....	達成可能
<b>R : Related</b>	.....	上位目標との関連性
<b>T : Time-bound</b>	.....	明確な期限

## タスクブレイク

- 施策を実行する段階において具体的に必要なものをタスク (ToDo) レベルまで細かく分解する
- 優先順位と納期をしっかりと決める
- 7W3H1G、それぞれの視点から必要なタスクを考えていくと効果的

1. Why : 何のために
2. When : いつ
3. Where : どこで
4. Who : 誰が
5. Whom : 誰に
6. What : 何を
7. Which : どれから (優先順位)
8. How to : どのように
9. How much : どのくらいの予算で
10. How long : どのくらいの時間をかけて
11. Goal : どのような状態にする

### ガントチャート

- プロジェクト管理によく用いられる表で、**全体の流れや細かな進捗を可視化**するもの
- **横軸に時間**、縦軸にテーマ、作業内容、担当などをタスク別に記載することで、プロジェクト全体を「タスク×時間」に展開する



ガントチャートのイメージが参加者に共有されていたり、時には簡易的なガントチャートを使ったりすると、**プロジェクトの進行管理がスムーズ**

## カスタマージャーニー

- 顧客の行動プロセスを可視化したもの
- 顧客の認知や検討、購入、リピートといった動きが見えるため、顧客へのアプローチをより効果的にすることができる
- ユーザー目線で作られた「購入・ファン化」までのロードマップともいえる
- マーケティングや販売計画のロードマップを作成する際の精度が上がる

### ＜カスタマージャーニーの作成方法＞

1. ペルソナ（ターゲット）を明確にする
2. ゴールを設定する
3. フレームを設定する（横軸に購買プロセス、縦軸に施策を設定）
4. 情報収集
5. フレームに沿ってマッピングをしていく
6. 顧客の行動や思考、感情を結び付けていく

# 会社概要



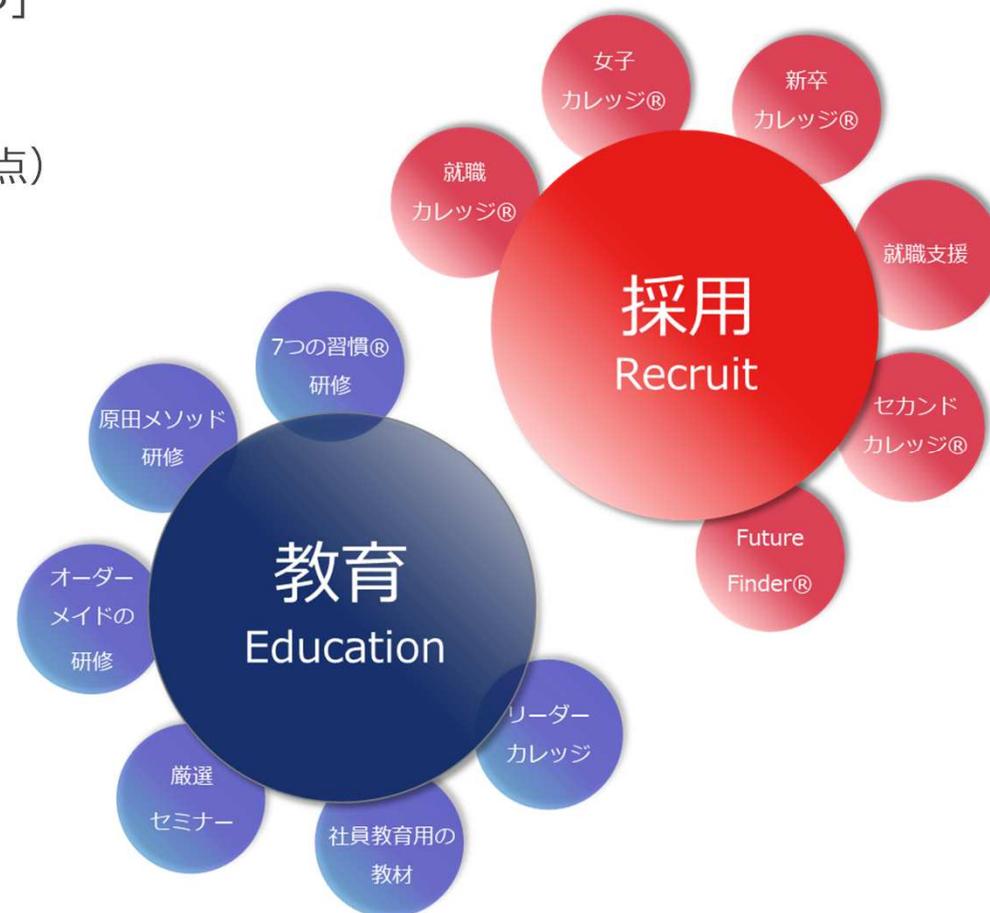
- **株式会社ジェイック**  [TYO:7073]
- 設立 : 1991年3月
- 資本金 : 2億5,517万円 (2021年1月末時点)
- 社員数 : 212名 (2021年1月末時点)
- 取引先 : 76,495社

## mission

企業のホームドクター、人材のメンターとなり  
人と組織の限りない可能性に貢献し続ける

## vision

「学ぶ楽しさ」「働く幸せ」「成長する喜び」に  
満ちあふれた社会を実現する。



# 会社概要



## 「働きがいのある会社」

Grate Place To Work® Instituteが運営する「働きがいのある会社」ランキングは、世界約60カ国で「働きがい」に関する調査・分析を行い、一定の水準に達していると認められた会社や組織を発表するランキングです。ジェイックでは2017年の初エントリーから6年連続でベストカンパニーに選出されています。



## 日本HRチャレンジ大賞

「日本HRチャレンジ大賞」(主催：日本HRチャレンジ大賞実行委員会、後援：厚生労働省、株式会社東洋経済新報社、株式会社ビジネスパブリッシング、ProFuture株式会社)は、“人材領域の果敢なチャレンジが日本社会を元気にする”をキャッチフレーズに、人材（HR）領域で優れた新しい取り組みを積極的に行っている企業を表彰するものです。ジェイックは社会性の高い独自サービスの開発を通じて過去3回イノベーション賞や奨励賞で表彰されています。

# 提供する社員教育



株式会社ジェイックは

- ① **ヒューマンスキル分野**  
(主体性、リーダーシップ、コミュニケーション、強み発揮etc)
- ② **新入社員、若手、管理職**

の研修を得意とする教育会社です。



個別研修  
(講師派遣)



公開セミナー  
(対面型)



内製化支援  
(講師育成/コンテンツ提供)



E-learning  
(動画学習)

## 【株式会社ジェイック】

教育事業本部

Mail : [kenshu@jaic-g.com](mailto:kenshu@jaic-g.com)

TEL : 03-5282-7600

テレワーク体制となっておりますので、電話でのお問い合わせは、折り返しの対応とさせていただくことが多くなります。予めご了承ください。